

教育委員会事務点検・評価 アクションプラン(抜粋版)【学校教育分野】
 ※進捗状況が「遅れ」となっているものだけを抜粋

別紙1-2

No.	事業名	新規・拡充項目 継続	H27末 (現状値)	H28末 (実績)	H30末 (中間目標)	H33末 (最終目標)	H29末 (実績)	進捗 状況	進捗状況「遅れ」の理由と今後の取組み
【施策1-1】 報告書(案) P8-9	6	情報教育 機器の整 備・充実	106校 20台/校 6校 40台/校	106校 20台/校 6校 40台/校	全校 40台/校 (移動型端 末)	全校 40台/校 (移動型端 末)	106校 20台/校 6校 40台/校	遅れ	平成32年1月の次期システムの更新に向けて策定した「千葉市教育情報ネットワーク整備計画」のなかで、情報教育機器の整備・充実の再検討を行ったため。今後は、次期システム更新に向けて具体的な工程に着手する。 (平成29年度は、上記の整備計画策定作業を実施)
		タブレットPCの整備	モデル校 40台 教育センター 40台	継続モデル校 40台 教育センター 40台	モデル校 増設 (6年生1人 1台)	モデル校等 での成果を 踏まえ、見 直し時に設 定	継続モデル校 40台 教育センター 40台		

No.	事業名	新規・拡充項目 継続	H27末 (現状値)	H28末 (実績)	H30末 (中間目標)	H33末 (最終目標)	H29末 (実績)	進捗 状況	進捗状況「遅れ」の理由と今後の取組み
【施策1-2】 報告書(案) P12-13 P77、80	7	未来の科 学者育成 プログラム	50人	66人	80人	100人	42人	遅れ	「遅れ」の理由としては、募集チラシの配布が各小学校の5、6年生の学級数分だったため、保護者の目に触れにくかったことが考えられる。来年度は各小学校の5、6年生の児童数分を配布し、保護者への認知度を上げるようにする。また児童のニーズに沿った講座を準備するため、保護者アンケートでも希望があった野外観察を取り入れた新規講座を30年度に千葉市動物公園にて立ち上げる。ジュニア講座の受講生が未来の科学者を目指す意欲を高めるとともに、中・高生対象の未来の科学者育成プログラムの受講につながるように努める。また、30年度秋の講座より、募集を電子申請でも対応するようにする。

No.	事業名	新規・拡充項目 継続	H27末 (現状値)	H28末 (実績)	H30末 (中間目標)	H33末 (最終目標)	H29末 (実績)	進捗 状況	進捗状況「遅れ」の理由と今後の取組み
【施策4-1】 報告書(案) P34-35	1	学校施設 の環境整 備(老朽化 対策)	11.3%	21.3%	31.3%	44.7%	26.0%	遅れ	大規模改修について、国費の採択が当初の想定を下回ったことを受け、事業量の見直しを行ったため。学校施設の老朽化対策では、著しい劣化等もあり事業費が増加しているが、喫緊の課題として捉え、早期改善を目指していく。
		大規模改修	—	0.0%	3.3%	20.4%	1.3%		

No.	事業名	新規・拡充項目 継続	H27末 (現状値)	H28末 (実績)	H30末 (中間目標)	H33末 (最終目標)	H29末 (実績)	進捗 状況	進捗状況「遅れ」の理由と今後の取組み
【施策4-2】 報告書(案) P37-38	1	学校施設 の環境整 備(質的整 備)	—	3.4%	34.4%	66.6%	14.9%	遅れ	国費の採択が当初の想定を下回ったことを受け、事業量の見直しを行ったため。学校施設の質的整備においては、著しい劣化等もあり事業費が増加しているが、喫緊の課題として捉え、早期改善を目指していく。
		音楽室等エアコン整備	—	小学校 0% 中学校 50% 特別支援学校100%	小学校 64.3% 中学校 100% 特別支援学校100%	小学校 100% 中学校 100% 特別支援学校100%	小学校 0% 中学校 100% 特別支援学校100%		

No.	事業名	新規・拡充項目 継続	H27末 (現状値)	H28末 (実績)	H30末 (中間目標)	H33末 (最終目標)	H29末 (実績)	進捗 状況	進捗状況「遅れ」の理由と今後の取組み
【施策5-2】 報告書(案) P44-45	3	情報教育 機器の充 実(校務用)	整備率 84.7%	整備率 84.7%	整備率 96.4%	整備率 100%	整備率 84.7%	遅れ	平成32年1月の次期システムの更新に向けて策定した「千葉市教育情報ネットワーク整備計画」のなかで、校務用PCの整備の再検討を行ったため。今後は、次期システム更新に向けて具体的な工程に着手する。 (平成29年度は、上記の整備計画策定作業を実施)

No.	事業名	新規・拡充項目 継続	H27末 (現状値)	H28末 (実績)	H30末 (中間目標)	H33末 (最終目標)	H29末 (実績)	進捗 状況	進捗状況「遅れ」の理由と今後の取組み
【施策7-1】 報告書(案) P61-62 P77、81	2	放課後子 ども教室 の推進	21.2日/校 (H26) ニーズ調査 の実施	19.8日/校	30.0日/校	前半3ヵ年 の取組状況 を踏まえ、 見直し時に 設定	19.8日/校	遅れ	高齢化や共働き世帯の増加により協力員等の担い手が不足する中、安全管理やプログラム開発等での地域への負担が増大し、実施日数が伸び悩んでいる。企業等による質の高い継続プログラムを実施するとともに、総合コーディネーターによる活動支援を継続し、実施日数の増加を図る。 また、「(仮称)放課後子どもプラン」を策定し、今後の事業展開の方向性を示す。